

代表者名	佐藤文隆	所管部課名	農林水産部水産漁港課
所在地	男鹿市船川港台島字鶴ノ崎16	設立年月日	平成4年10月16日

【沿革及び県の出捐理由】

栽培漁業の推進に関する事業を行うことにより、水産資源の維持増大及び漁業経営の安定を図り、もって漁業の振興に寄与することを目的に県等の出捐で平成4年10月に設立する。

【出捐者】(21年度当初) (千円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	250,000	49.9
市町村	8	75,000	15.0
その他	5	176,500	35.1
計	14	501,500	100.0

【事業】

主たる業務

アワビ、クルマエビ種苗の生産及び供給。  
マダイ、ヒラメの中間育成・放流。  
ガザミの斡旋事業。

事業実績 (千尾・千個)

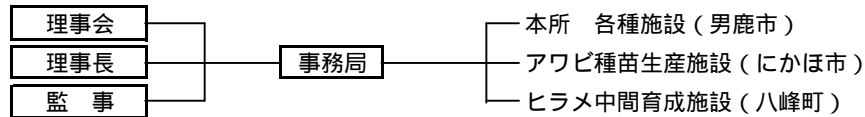
事業名等	18年度	19年度	20年度
アワビ	688	750	731
マダイ	827	734	864
ヒラメ	243	223	403

20年度事業概要及び21年度事業計画・目標

計画に基づき例年どおりの事業を実施した。種苗生産・供給事業において、アワビ、ヒラメ、クルマエビを計画どおり生産・供給でき、ガザミの斡旋についても計画どおり配布できた。また、回遊性資源増大パイロット事業では、平成20年度から新たにマダイ・ヒラメの種苗生産を実施し、中間育成・放流は計画数を上回った。今後とも漁業経営の安定のために健全な種苗の生産、大量放流、経費の低コスト化を目指し、技術の研鑽及び栽培漁業の啓蒙普及に努力していく。

【組織】

運営機構



役員数 (H21.7.1現在) (人)

	理	事	監	事
常勤		0		0
内、県退職者		0		0
内、県職員		0		0
非常勤		10		3
内、県退職者		0		0
内、県職員		2		0
計		10		3
内、県関係者		2		0

職員数 (H21.4.1時点) (人)

	人数	正職員	平均年齢	正職員平均年数
正職員	3			
内、県退職者	1			
出向職員	0		49歳	10.6年
内、県職員	0			
臨時・嘱託	9			
内、県退職者	0			
計	12		正職員平均年収	4,572千円
内、県関係者	1			

役員報酬支給対象者数	-	人
役員報酬支給対象者平均年齢	-	歳
平均役員報酬額	-	千円/年

【財務】

損益状況 (20年度) (千円)

	金額
經常収入 A	70,926
受託事業収入	6,151
補助金収入	5,218
自主事業収入	48,335
運用益収入	5,775
その他	5,447
經常支出 B	68,540
人件費	25,178
その他	43,362
經常損益 C = A - B	2,386
經常外収入	1,178
經常外支出	0
当期損益	3,564

財務状況 (20年度末) (千円、%)

	金額	構成比
流動資産	107,572	17.5
固定資産	507,047	82.5
資産計	614,619	100.0
流動負債	1,866	0.3
短期借入金	0	0.0
固定負債	0	0.0
長期借入金	0	0.0
引当金等	8,883	1.4
負債計	10,749	1.7
基本金	501,500	81.6
剰余金	102,370	16.7
資本計	603,870	98.3
負債・資本計	614,619	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額
0	0

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	8,883	8,883	100.0%

【県の財政支出】

	18年度	19年度	20年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	12,048	10,109	5,218	栽培漁業推進事業補助金
委託費	19,025	19,072	4,248	種苗飼育等業務委託費
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	18年度	19年度	20年度	18-19増減	19-20増減
健全性	自己資本比率	%	97.22	98.55	98.25	1.33	0.30
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	4,594.06	5,292.43	5,764.84	698.37	472.42
収益性	剰余金(欠損金)	千円	81,257	98,806	102,370	17,549	3,564
	経常利益率	%	8.89	10.83	3.36	1.94	7.46
	総資本利益率	%	1.29	1.61	0.39	0.33	1.23
発展性	経常収入額	千円	86,851	90,801	70,926	3,950	19,875
効率性	総資本回転率		0.14	0.15	0.12	0.00	0.03
	職員1人当たり経常収入	千円	7,238	7,567	5,911	329	1,656
	人件費比率	%	36.93	34.21	35.50	2.72	1.29

2 経営目標の達成状況

経営目標			18年度	19年度	20年度	21年度
経営改善指標	県委託費(千円)	目標	18,750	18,000	18,000	5,000
		実績	19,025	19,072	4,248	
事業成果指標	種苗(アワビ)の提供(千個)	目標	600	600	600	730
		実績	688	750	731	
事業成果指標	種苗(クルマエビ)の提供(千尾)	目標	4,500	4,000	4,000	4,000
		実績	3,454	4,859	7,159	
顧客満足度指数		目標	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

補助事業費等が削減傾向にある中で、経営は概ね順調に推移していると思われる。水産振興センターからの技術移転が進んだことにより、平成20年度以降は、マダイ・ヒラメ種苗の直接生産・供給が可能となり、経費の削減が図られている。今後、放流効果を向上させるために、良質な種苗の生産を目指すとともに、更なる冗費の節約に努める。

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受託事業収入、補助事業収入の減額に対応して、人件費、経費の節減を図り経常利益を確保している。</li> <li>・水産振興センターからの技術移転により、マダイ、ヒラメの種苗生産が実施され、順調に推移しているとみられる。種苗生産・供給事業と栽培漁業啓発普及事業等とのバランスのとれた経営が期待される。</li> <li>・正味財産計算書の固定資産増加の処理(一部)については、改善が望まれる。</li> </ul>	